

危険な天候に備えて— 子どもたちは不安に 思っていないですか？

危険な天候の際に、子どもたちの身を守るための対策は、すでにしっかりと考えられていることでしょう。でも、子どもたちの心の準備についてはいかがでしょうか？

1. 子どもたちと危険な天候について話をすることは有益なことです。けれども、それが子どもたちとの唯一の話題とならないように注意して下さい。
2. 子どもたちに質問をされたら、事実だけを簡潔に答えましょう。
3. 子どもたちは、大人の行動を見てどのように動けばいいか判断します。ですから、あなた自身があわてないように心がけてください。
4. 危険な天候の際のあなたの家庭の対応方法を子どもたちと一緒に確認し、どうすれば安全でいられるかを教えましょう。詳しくはwww.qld.gov.au/getreadyをご参照ください。
5. 子どもたちが危険な天候に関するメディア情報に触れ過ぎないように制限しましょう。大人は情報を得る必要がありますが、子どもたちは恐ろしい映像を何時間も見続ける必要はありません。
6. 危険な天候が近づいてきたら、子どもたちのそばを離れず、どこにいるかを把握しておきましょう。
7. 子どもたちについて心配がある場合、サポートが必要な場合は、お近くのGP、または13HEALTH(13432584)までご連絡下さい。



Australian Government



We get up again



Queensland
Government

JAPANESE